

組立説明書

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。

ご使用の前には取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

●取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています

警告 「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。

注意 「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

●お守りいただく内容を示しています

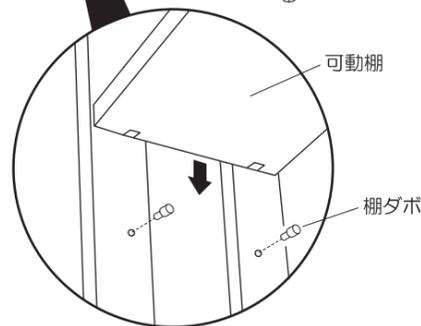
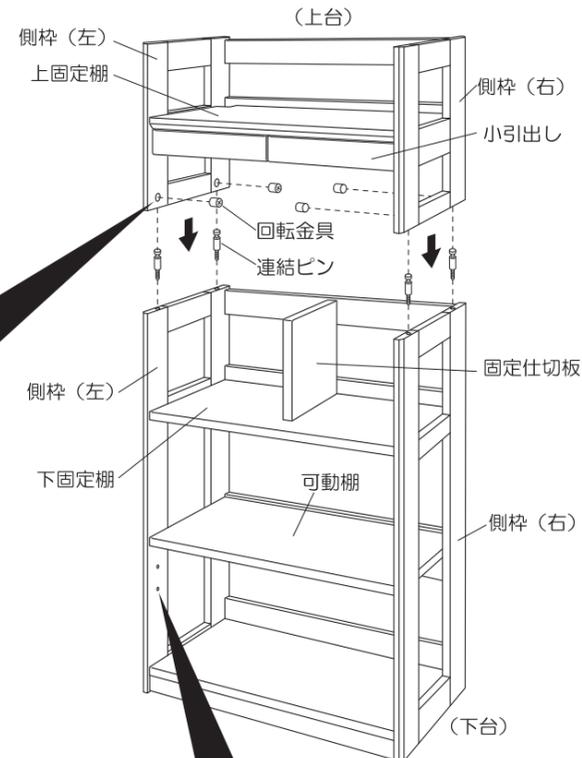
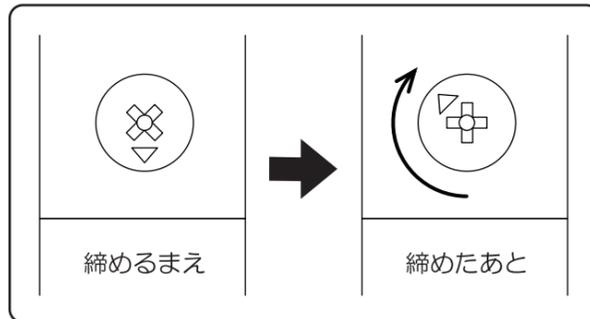
禁止 「行ってはいけない」内容です。

必ず守る 「行わなければならない」内容です。

(2) 上台の取付け

- ①下台の左右側枠の上部に連結ピン4本をねじ込んでください。
- ②上台の側枠下部の回転金具用下穴に、回転金具（大）4個をはめ込んでください。
- ③上台の側枠下部にある穴に、連結ピンが入るよう上方から上台をのせてください。
- ④ドライバーで回転金具を時計回りの方向にまわし、しっかりと締め付けてください。

※上台は、下台に対して前後逆方向にも取付けることができます。



(3) 可動棚の取付け

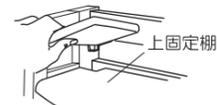
- ①シェルフ下部の側枠内面に、棚ダボを左右2個ずつ取り付け、可動棚を取り付けてください。

※可動棚の位置は、3段階に調節できます。

(4) 可動仕切板の取付け



- ①上固定棚の後ろ角の欠き取り部に樹脂パーツを寝かせた状態で差し込んで差し込んでください。



- ②差し込んだ状態で可動仕切板をおこし上固定棚にはめ込んでください。



- ③横にスライドさせて使用してください。

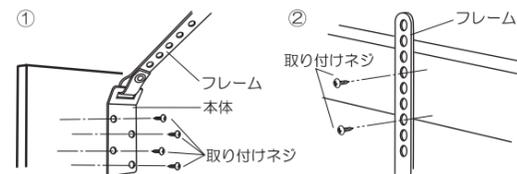


(5) 転倒防止金具の取付け

- ①転倒防止金具（本体）を家具のシェルフ上部に付属のネジ4本にて取付けてください。
※取付け部は18mm以上の厚みで硬い木部を選んでください。

- ②壁または柱など（木部）、付属のネジ2本が取り付けられるところにフレームの穴をあわせてネジ止めしてください。
※このとき、フレームの長さを任意の位置に合わせてください。

No.	部品名	数
1	転倒防止金具	1個
2	取り付けネジ	6本



⚠ 注意	
●組立および設置時の注意	
⚠ 必ず守る	組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。 →ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。
⊘ 禁止	組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。 →ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。
⚠ 必ず守る	水平で平滑な床面に設置してください。 →不安定な場所に設置すると、がたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。
⊘ 禁止	説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等はしないでください。 →破損してけがをする恐れがあります。
⚠ 必ず守る	転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁または柱などへ固定してください。 →転倒して破損したり、けがをする恐れがあります。
⊘ 禁止	直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。 →変形、変質、退色の原因となります。
⚠ 必ず守る	組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。 →紛失しないよう大切に保管してください。

- 天然木の製品は木目柄、色に多少のばらつきがあります。
このため展示品とお届け品では木目柄、色が異なる場合があります。

BEENO

シェルフ

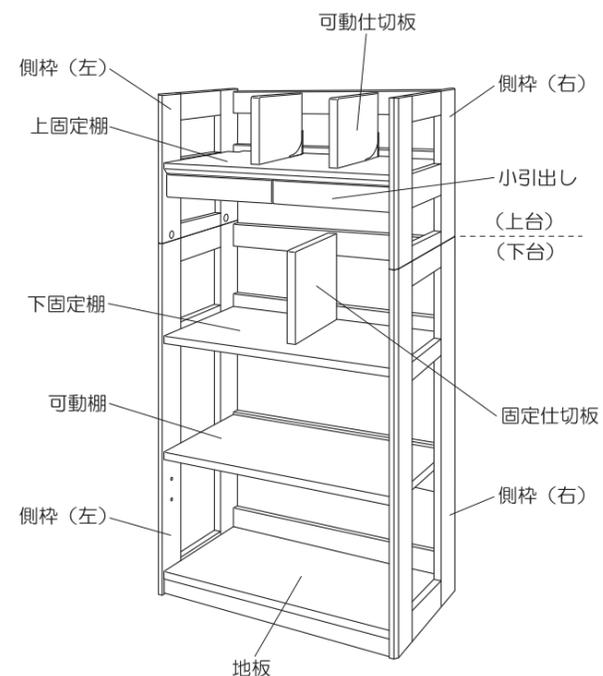
【品番】

●BDB-008 NS

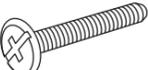
●BDB-108 WT

●BDB-128 MO

※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。

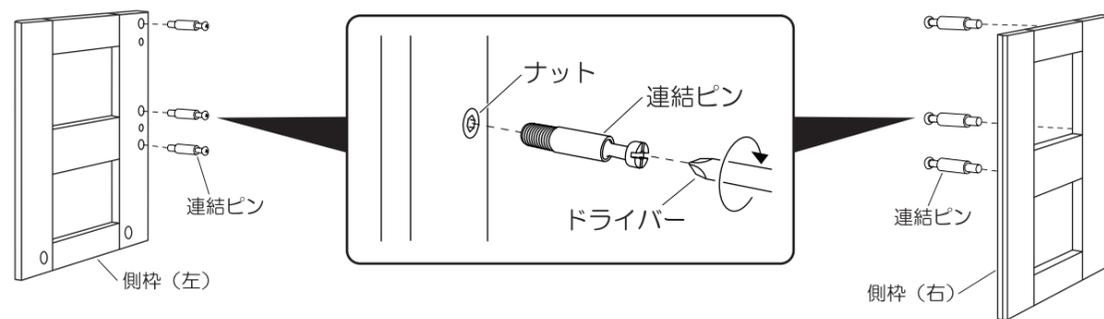


■付属部品

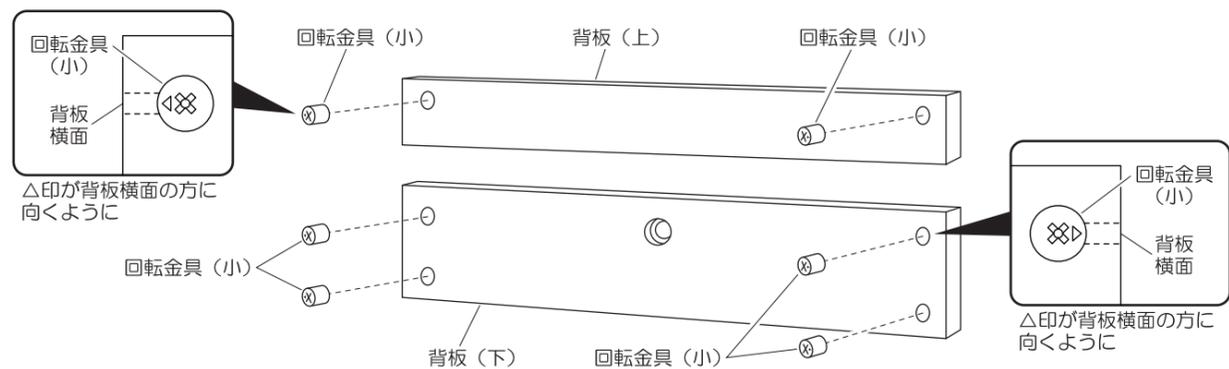
連結ピン SZC8MB605  ×10	回転金具(大) SZC8MK123  ×4
ボルト(M6×35mm) KSK6BU635  ×3	回転金具(小) SZC8MKN18  ×6
転倒防止金具 SZC8TN002  1セット	棚ダボ SZCTTD850  ×4

(1) 上台の組立て

①側枠のナットに、連結ピン6本をねじ込んでください。

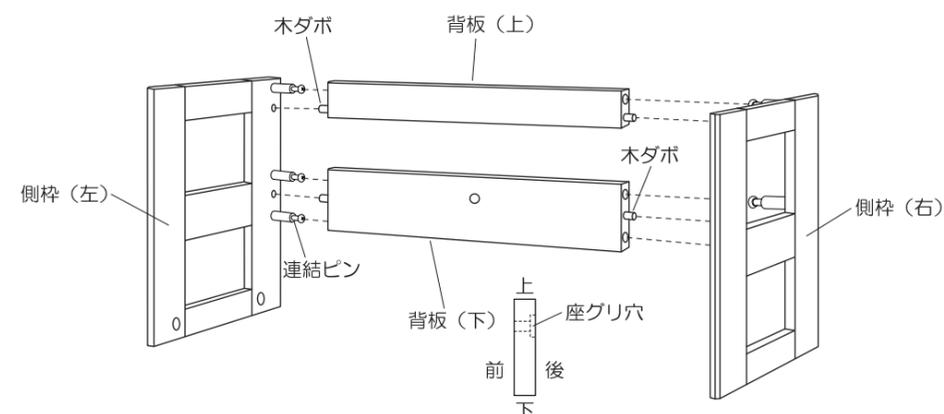


②背板の後面の回転金具用の下穴に、回転金具(小)6個をはめ込んでください。



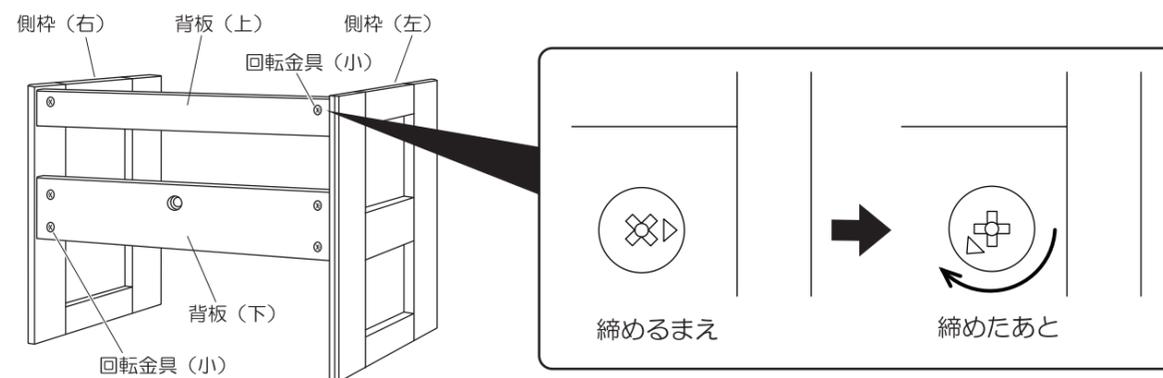
③側枠と背板(上下)の組み付け

側枠に取り付けた連結ピンを、背板の連結ピン用の下穴に差し込みつつ、側枠の木ダボ用の下穴に、背板(上下)の木ダボを差し込んでください。



⚠ 背板(下)には表裏・上下があります。座グリ穴がある面を、後側にして組立してください。

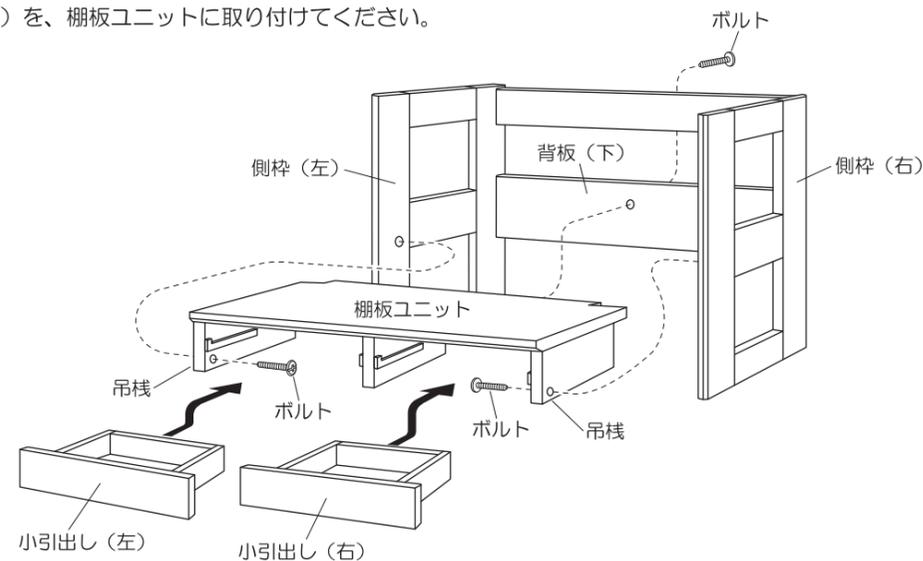
④⊕ドライバーで回転金具を時計回りの方向にまわし、しっかりと締め付けてください。



⑤棚板ユニットから、小引出し(左右)を取り外してください。

⑥側枠に、棚板ユニットを吊栈の内側からボルト(M6×35mm)2本で固定してください。背板(下)の後から、ボルト(M6×35mm)1本で棚板を固定してください。

⑦小引出し(左右)を、棚板ユニットに取り付けてください。



使用方法

(1) シェルフ固定金具の取付け

①右の図のように、シェルフを組み合わせて使用する場合は、固定金具を背面中央の箱部背板上下にはめ込み、トラスボルト(M6 X16mm・2本)を用いて、取り付けてください。

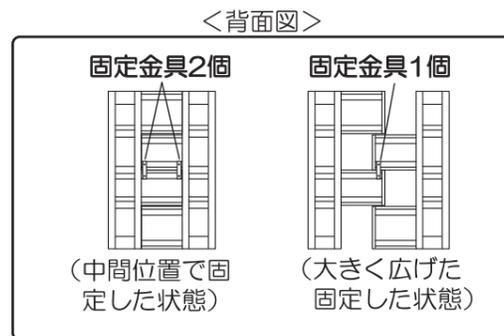
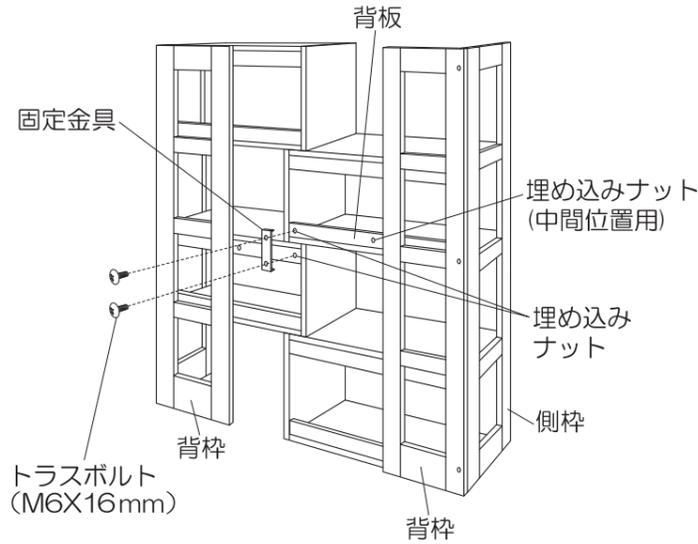
※固定金具のボルト用穴と、上下背板の埋め込みナットの位置が合うように、シェルフの位置を調整してください。

※固定金具で固定する位置は、2カ所あります。

右の図は、大きく広げた状態での固定位置となります。

※右の図のように大きく広げた状態で使用する場合は、必ず固定金具を取り付けて使用してください。

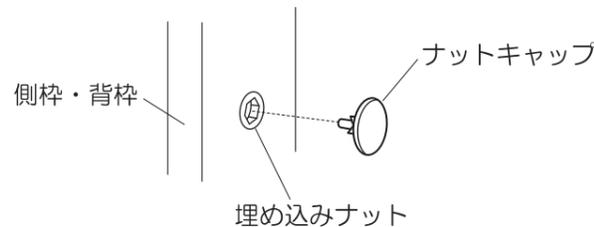
※広げないで使用する場合は、固定金具1個で背面中央の箱部背板上下にはめ込みトラスボルト(M6 X16mm・2本)を用いて取付けしてください。



(2) ナットキャップの取付け

(ナットキャップの取付け)

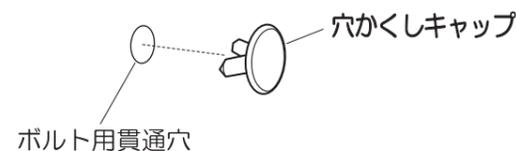
●側枠の内面4ヶ所と、背枠の前面4ヶ所の埋め込みナットに、ナットキャップをはめ込んでください。



(3) 穴かかしキャップの取付け

(穴かかしキャップの取付け)

●箱部の側板の内面4ヶ所と、箱部の背板の前面4ヶ所(背枠を側枠に組み替えた場合のみ使用)のボルト用貫通穴に、穴かかしキャップをはめ込んでください。



組立説明書

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。

ご使用のまえには取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

●取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています

	警告	「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。
	注意	「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

●お守りいただく内容を示しています

	禁止	「行ってはいけない」内容です。
	必ず守る	「行わなければならない」内容です。

注意

●組立および設置時の注意

	必ず守る	組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。 →ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。
	禁止	組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。 →ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。
	必ず守る	水平で平滑な床面に設置してください。 →不安定な場所に設置すると、がたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。
	禁止	説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等はいしないでください。 →破損してけがをする恐れがあります。
	必ず守る	転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合は、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁または柱などへ固定してください。 →転倒して破損したり、けがをする恐れがあります。
	禁止	直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。 →変形、変質、退色の原因となります。
	必ず守る	組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。 →紛失しないよう大切に保管してください。

●天然木の製品は木目柄、色に多少のばらつきがあります。
このため展示品とお届け品では木目柄、色が異なる場合があります。

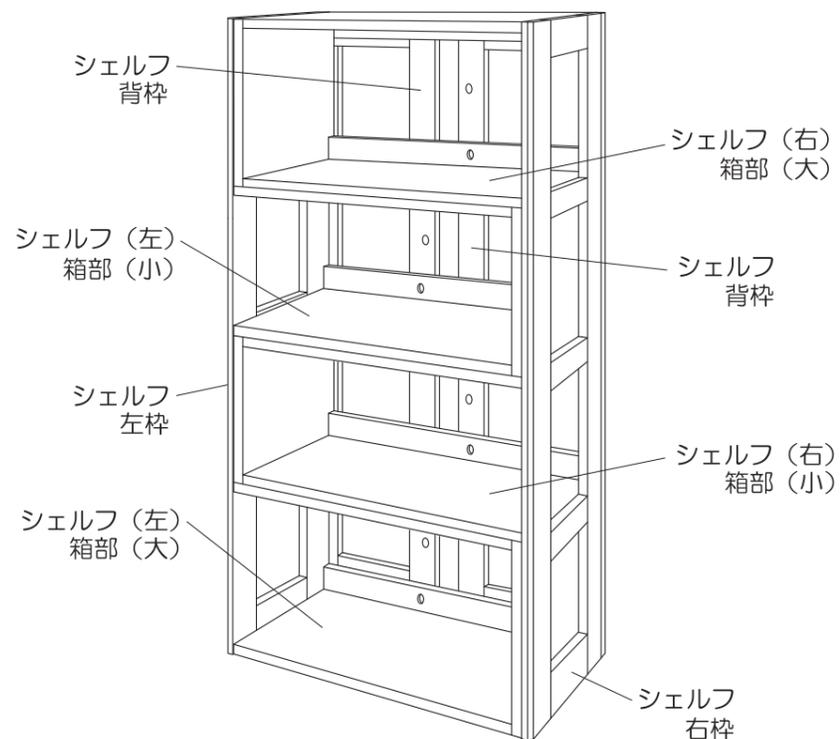
BEENO
エクステンションシェルフ

【品番】

●BDB-079 NS
●BDB-129 MO

●BDB-179 WT

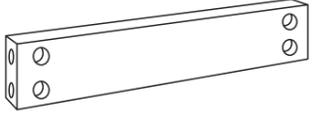
※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。



※上の図はシェルフ2台を組み合わせた状態です。

■付属品

※枠内の9桁表記は、部品品番となります。

固定金具	トラスボルト (M6X16mm)	連結ピン
RINTJKO1G 	KSK6BU615 	SZC8MB605 
×2	×4	×8
穴かくしキャップ	ナットキャップ	回転金具
SZC9AC18V SZC9AC18R 	SZC4DC17V SZC4DC17R 	SZC8MKN18 
×16	×12	×8
補助背板		
		
×2		

※シェルフ単体での組み替えの際に使用する背板となりますので、大切に保管ください。

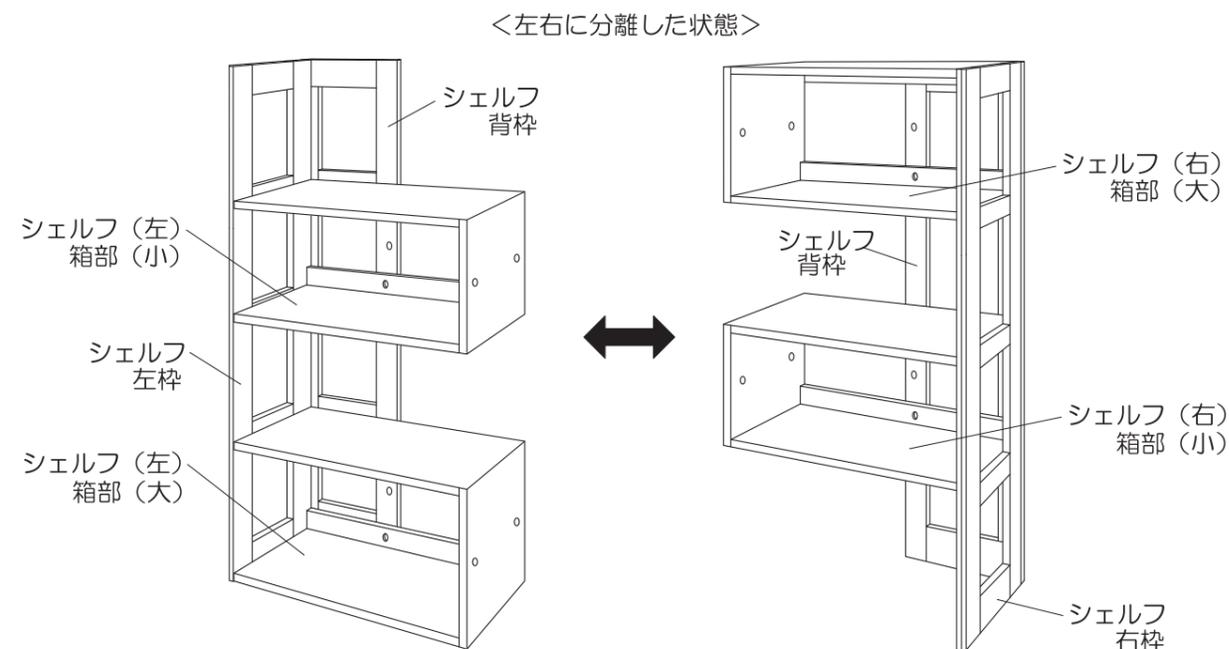
※枠内の9桁表記は、部品品番となります。
※上段がNS色、MO色、下段がWT色の部品品番となります。

①小さな部品の取扱いには十分ご注意ください。
→お子様が飲み込むことがあります。

組立方法

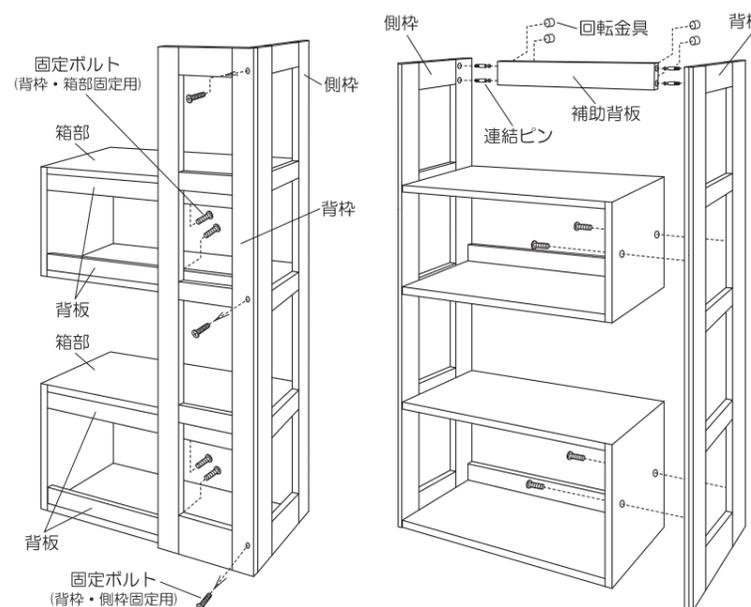
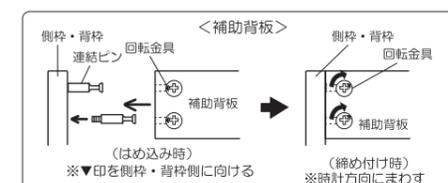
(組立は2人でおこなってください。)

シェルフ単体の組み替え方法



※2人でゆっくりとスライドさせると左右に分離できます。分離した2つシェルフは同じものです。図は片方のシェルフを上下逆さまにした状態となります。図のような分離した状態のままの単体での使用はできません。分離した単体で使用する場合は、背枠を側枠として組み替えて使用ください。組み替え方法は、下の図を参照ください。

- 右の図のように、背枠を側枠と箱部から取りはずしてください。
※背枠と側枠の固定ボルト (M6X35mm・3本) をはずしてください。
ボルトは、背枠の後面の外側に固定しています。
※背枠と箱部の固定ボルト (M6X35mm・4本) をはずしてください。
ボルトは、箱部の上下背板の前面中央部に固定しています。
- 右の図のように、側枠・背枠の上部内面の埋め込みナットに、連結ピン4本を取り付けてください。
- 右図を参照して、側枠・背枠の連結ピンに補助背板を差し込み、回転金具を用いて固定してください。
※回転金具用の穴がある方を後側になるよう取り付けてください。
- 右の図のように、はずした背枠を箱部(上下)に、ボルト (M6X35mm・4本) を用いて取り付けてください。
- 同様にしてもう一つの分離したシェルフを箱部が床に接するように (補助背板が最上部になるように) して組立ててください。



組立説明書

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。

ご使用の前には取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています

 **警告** 「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。

 **注意** 「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

- お守りいただく内容を示しています

 **禁止** 「行ってはいけない」内容です。

 **必ず守る** 「行わなければならない」内容です。

 **注意**

- 組立および設置時の注意

 必ず守る	組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。 →ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。
 禁止	組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。 →ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。
 必ず守る	水平で平滑な床面に設置してください。 →不安定な場所に設置すると、がたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。
 禁止	説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等はいしないでください。 →破損してけがをする恐れがあります。
 必ず守る	転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁または柱などへ固定してください。 →転倒して破損したり、けがをする恐れがあります。
 禁止	直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。 →変形、変質、退色の原因となります。
 必ず守る	組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。 →紛失しないよう大切に保管してください。

- 天然木の製品は木目柄、色に多少のばらつきがあります。
このため展示品とお届け品では木目柄、色が異なる場合があります。

BEENO
チェストシェルフ

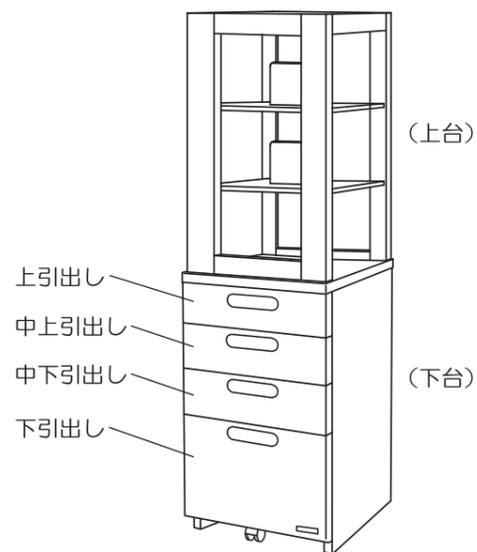
【品番】

● BDB-068 NS

● BDB-168 WT

● BDB-138 MO

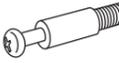
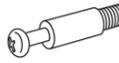
※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。



組立て方法

※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

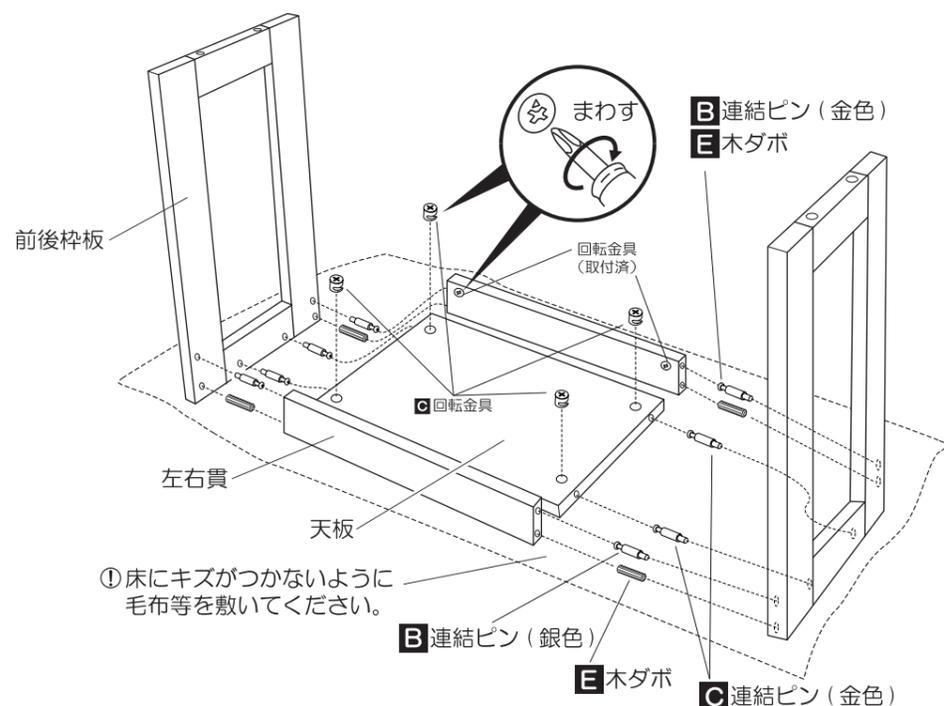
■付属品

A	B	C	D	E	F	G
ボルト(M6×35mm)	連結ピン(金色)	連結ピン(銀色)	回転金具	木ダボ	ノボルト	ネジ棚ダボ
KSK6BU635	SZC8MB605	LTF4MB25E	SZC8MKN18	DRK4WD830	GKU5TC625	GKU4NDN08
 ×4	 ×4	 ×4	 ×4	 ×4	 ×4	 ×8

※枠内の9桁表記は、部品番となります。

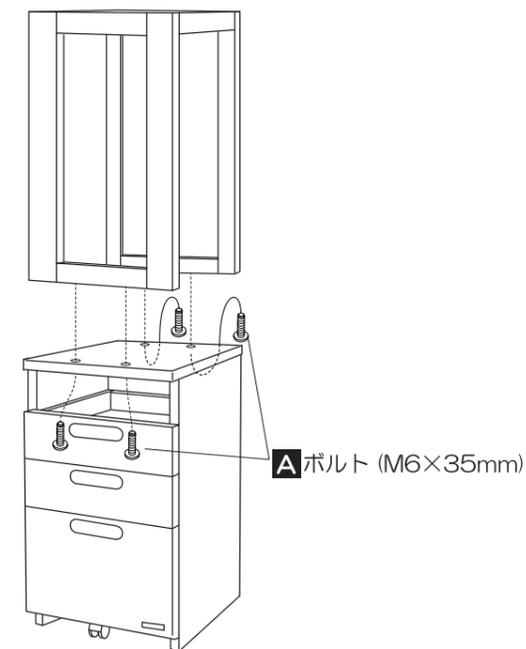
① 小さな部品の取扱いには十分ご注意ください。
→ お子様がお飲み込むことがあります。

1 上台の前後枠板と天板、左右貫の取付け



2 上台と下台の組付け

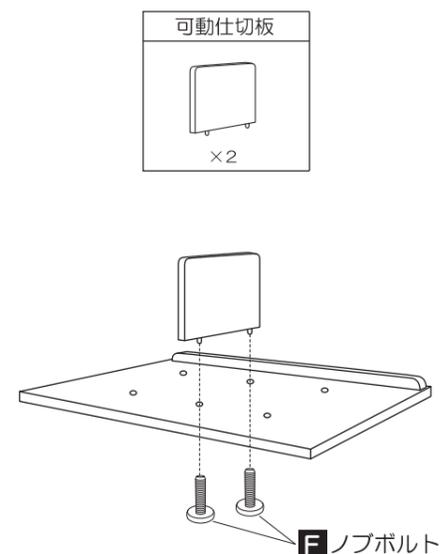
※この組付け作業は、付属の取扱説明書 P3 の<引出しの取はずし方>をご参照いただき、取りはずしてから組み付けてください。
組み付け終わりましたら付属の取扱説明書 P3 の<引出しの取付け方>をご参照いただき、取り付けてください。



可動仕切板、可動棚の取付け方法

1 可動仕切板の取付け

① 可動仕切板を取り付ける際は、可動棚の上に物がのっていないことを確認してください。



2 可動棚の取付け

